

平成30年度 湖西市防災会議 議事録

- 日 時 平成31年3月20日(水) 午後2時00分から午後3時20分まで
- 会 場 湖西市防災センター 2階 災害対策室
- 出席者 会長及び委員 計21名のうち20名
- 傍聴者 中日新聞社
- 議 題 ・平成30年度 湖西市地域防災計画修正
・平成30年度 湖西市水防計画修正
・平成30年度 防災対策事業の概要について

(司会：危機管理課長)

ただ今より湖西市防災会議を開会いたします。本日は、年度末の大変ご多忙の折、防災会議にご出席いただき、誠にありがとうございます。私は、本日の司会進行を務めさせていただきます危機管理課長の川上です。よろしくお願いいたします。

会議に入る前に資料の確認をお願いします。本日の次第が1枚、湖西市防災会議条例の資料が1枚、本日の出席者名簿が1枚、資料「平成30年度防災対策事業の概要について」が1部、中部電力様に作成していただいた資料「台風24号に伴う大規模停電の状況及び今後の対応について」が1部、また、今回新たに委員になっていただいた方には、委嘱状を事前に配布させていただいております。

以上が本日配布させていただいております資料等でございます。不足しているものがありましたら、お申し出ください。よろしいでしょうか。

それから、事前に送付させていただいております、湖西市地域防災計画の修正の概要をお持ちでしょうか。もし、お持ちでない方がおられましたら、お申し出ください。

皆様、お持ちということでよろしいでしょうか、ありがとうございます。

それでは、会議次第に従いまして進めさせていただきます。まず初めに、湖西市防災会議会長であります、影山剛士 湖西市長から挨拶申し上げます。

(市長挨拶)

皆様、改めましてこんにちは。湖西市長の影山剛士です。本日は、年度末のお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

先日の3月11日で、東日本大震災から8年が経過しました。湖西市でも、東日本大震災の翌年から実施しております夜間防災訓練に、約14,000人のみなさまに参加いただきました。まことにありがとうございます。訓練を継続することはもちろんですが、日ごろからの備えということで、各地域で力を合わせて取り組んでいただいているので、継続していただきたいと考えておりますし、行政としても様々な形で連携し、サポートしていきたいと考えております。

後ほど、中部電力様からも説明をいただけるのですが、昨年9月30日から

10月1日にかけて、台風24号により市内でも丸4日停電が続いた地域もありました。大変なご苦勞をおかけしました。こういうことも日頃の備えということで、再確認していきたいと考えております。

この1年間では、昨年6月に日ヶ崎地区の津波避難タワーが完成をいたしました。何度か防災訓練で使用していただいているところです。また、高師山地区の津波避難タワーが完成すれば、津波避難施設空白域が解消されるということで、早急な整備を行ってまいります。

また、2月1日には、静岡県のご協力をいただいて災害対策本部の運営訓練を行いました。通常の訓練とは違う「何が起こるかわからない」中での実践的な訓練を経験できたと思います。

本日の防災会議は、湖西市地域防災計画並びに湖西市水防計画について、昨年からの変更点を中心に説明させていただきます。様々な意見交換を行えればと考えております。引き続き湖西市の安心安全のためにご協力をいただきたいと思います。以上です。

(司会：危機管理課長)

ありがとうございました。次に委員の皆様のご紹介を申し上げます。別添の名簿順でお呼びいたします。お名前をお呼びいたしましたら、誠に恐れ入りますが、ご起立をお願いしたいと思います。

<委員の紹介>

以上で委員の紹介を終わらせていただきます。

【次第4 審議事項】

それでは、ただ今から会議に入ります。本会議は、災害対策基本法第42条の規定に基づき開催するもので、会議の議長は湖西市防災会議条例第3条の規定により防災会議会長が当たることとなっておりますので、会長に議長の任をお願いいたします。これからの進行は影山会長をお願いいたします。

(議長：市長)

それでは、ただ今から湖西市防災会議を開催したいと思います。円滑な進行にご協力をお願いいたします。初めに第1号議案、湖西市地域防災計画修正案につきましてご審議をお願いいたします。今回の修正点につきましては、主に静岡県地域防災計画の変更などに伴う修正でございます。内容につきましては、事務局から説明させていただきます。

(事務局)

<修正案についての概要説明>

(議長：市長)

ありがとうございました。いまの事務局からの説明で委員の皆様からのご意見をいただきたいと思っております。どなたからでも構いませんので、ご発言ご意見をお願いいたします。

【発言なし】

特によろしいでしょうか。それでは、第1号議案、ご承認いただくことに意義はございませんでしょうか？

「異議なし」

(議長：市長)

ありがとうございます。それでは第1号議案につきまして、ご承認いただきありがとうございました。

続きまして第2号議案へ移ります。事務局から湖西市水防計画修正案につきまして、ご審議をお願いしたいと思います。事務局から内容説明をお願いします。

(事務局)

<修正案についての概要説明>

(議長：市長)

ありがとうございました。事務局からの説明に対して、委員の皆様からのご意見をいただきたいと思います。どなたからでも構いませんので、ご発言ご意見をお願いいたします。

【発言なし】

(議長：市長)

ご意見が無いようでしたら、今回の修正案につきまして、ご承認いただくにあたりまして、ご異議ありませんでしょうか。

「異議なし」

ありがとうございます。ご承認いただきました。今回の審議事項は以上2点ですので、議長の任を解かせていただきまして事務局にお返ししたいと思います。円滑な審議にご協力をいただき、ありがとうございました。

(司会：危機管理課長)

ご審議ありがとうございました。ご承認頂きました平成31年3月版湖西市地域防災計画及び平成31年3月版湖西市水防計画書は、県知事へ報告を行った上で製本いたしまして、皆様へ配布させていただく予定でありますので、よろしくお願いたします。

【次第 5 その他 湖西市防災対策事業説明】

続きまして、次第 5「その他」ということで、2点ございます。

はじめに湖西市防災対策事業の概要について、危機管理課から報告させていただきます。

<湖西市防災対策事業について説明>

(司会：危機管理課長)

危機管理課の本年度の事業概要について説明させていただきました。何かご質問ご意見等がありますでしょうか。

(委員：西部地域局長)

最後に紹介されたガイドブックについてですが、ウェブサイトにアップされるということですが、紙ベースのものはあるのでしょうか。

(司会：危機管理課長)

現状、冊子にする予定はございません。ウェブサイトだけにすることで修正を反映させやすいと考えております。

(委員：西部地域局長)

わかりました。

(司会：危機管理課長)

ほかに、よろしいでしょうか。

ないようでしたら、次に進めさせていただきます。

【次第5 その他 台風24号に伴う大規模停電の状況及び今後の対応について】

続きまして、平成30年度台風24号に伴う大規模停電の状況及び今後の対応についてということで、中部電力の小楠様からご説明をいただきます。

小楠様、よろしくお願ひいたします。

(委員：中部電力株式会社浜松営業所長)

<台風24号に伴う大規模停電の状況及び今後の対応について説明>

(司会：危機管理課長)

小楠様、ありがとうございます。今のご説明の中で、ご質問ご意見はございますでしょうか。

(会長：湖西市長)

アプリやホームページを改善いただいたのはありがたいと思うのですが、自治体の連携について改善点がわからなかった。資料には、自治体等との連携強化の達成時期が「2019年3月」と示されているが、いつやるのでしょうか。

(委員：中部電力株式会社浜松営業所長)

情報共有については、中部電力から行政に情報を提供することができませんでした。システム構築により、リアルタイムの情報を中部電力内で共有できるため、その情報を迅速かつ的確に危機管理課へ発信していくことを、これから約束していくことを進めていきます。

また、アプリの改善をしたのですが、高齢者等はスマートフォンを持っていない方がいると思うので、例えば新居支所等の出先機関に情報を送り、スマートフォンを持っていないために情報を得られない人は、そこに行けば情報を得られるようにできたらという思いがあるので、危機管理課と調整させてもらい、どういう情報をどういうタイミングで提供すべきなのかを、今後協議させていただきたいと考えております。

(会長：湖西市長)

まさにそのとおりで、10月はほとんど情報がない中で、中部電力に電話をしても繋がらないから、市役所の危機管理課に来たという方が相当数いらっしゃいました。行政から何も情報発信できなかつたため、危機管理監から、同報無線や広報車を用いたり、消防団の協力を仰いだりするから情報を共有しようという話をしたところです。

そのうえで、資料には2019年3月までに達成すると記されているので、何が変わったのかを伺いたかったが、それはまだこれからという認識でよろしいでしょうか。

(委員：中部電力株式会社浜松営業所長)

これから検討させていただきます。

(会長：湖西市長)

では、3月ではなく、4月以降状況が整い次第検討するという理解でよろしいでしょうか。わかりました。では、そこは危機管理課と調整してください。情報が共有されれば、中部電力とは違った手法で広報ができると思いますので、情報共有の仕方を、リアルタイムで行えるようにしていただきたいと思います。

先ほどの倒木に伴う停電の説明の中で、湖西市は倒木数が少なかったという説明がありましたが、配電設備の近くでの倒木は少なかったかもしれませんが、倒木自体は相当の数があったので、そこは念押しをさせていただきます。

(委員：中部電力株式会社浜松営業所長)

参考に、停電からの復旧の優先順位の関係ですが、JRの電車は動いているが、駅だけ停電であるという事例がありました。JRの利用人数は非常に多いので、夜になると階段を降りるのが危険という声をいただいております。市民の安全を確保するため、優先順位を上げたいと考えているので、よろしくをお願いします。

(委員：西部地域局)

よろしいでしょうか。JRと一緒にぜひ天竜浜名湖鉄道も検討いただきたいです。

また、少し厳しい意見になりますが、アプリについて、市町村単位で停電時・復旧時に連絡が来るという説明だったが、市町村単位であれば連絡をもらわなくても停電である事実がわかると思う。それではあまり意味がないのではないかと感じてしまいます。

加えて、中部電力のホームページにおいて、停電状況・復旧見込みの表示に関する改修について説明があったが、これも表示する単位が市町村単位では全く意味がない。どこの地域でどういう状況なのかが、できれば市民が見てもわかるようにしていただかないと、いつまでも市町村への問い合わせが殺到してしまうとも限らないので、ぜひお願いします。

(委員：中部電力株式会社浜松営業所長)

アプリでの通知に関しては、おっしゃるとおりで市町村単位で通知されても活用できないと思いますが、契約単位での通知を4月末までに導入するので、それができれば使い勝手があると思います。

ホームページの改修については、1キロ平方メートルあたりのエリアで地形図を使って表示する改修を行っており、4月下旬にできると考えている。それを見ると、自宅を中心にどのエリアが停電なのかを視覚的に見えると思う。

(委員：湖西市自治会連合会長)

私も状況を確認するため、市役所へ何度も足を運んだんですが、行政も中部電力か

ら何も情報を得られていないということで、対応が遅いのではないかと感を受けたものからです。市内でも短期間で復旧した地区と長期間を要した地区があり、自分のところにも問い合わせがあった。「公共性や医療機関の近くなどが優先順位が高いのではないか」と伝えましたが、そういうところも反省事項だと思うんですね。状況を行政に早く伝えれば、行政も迅速に対応できると思いますので、よろしくお願いします。

(委員：中部電力株式会社浜松営業所長)

おっしゃるとおりで、中部電力からの情報発信が全くできなかったことで市民のみなさまにご迷惑をおかけしたのは重々承知しております。システムを構築して迅速に的確に情報発信していくことを取り組んでいるので、ご理解いただきたいと思います。

電話の問い合わせは、実は浜松営業所でもほとんど受けていないのです。愛知県、岐阜県、青森県にあるコールセンターで電話を受けており、緊急で高周波上の問題がある場合は別途対応するなど役割分担をしております。先ほど説明したアプリのチャットや緊急的な内容は、各事業所でも見ることができる体制としております。

(委員：湖西市医会会長)

大きな病院は自家発電機を持っているなど何日間は停電の影響を最小限に対応できると思うが、在宅患者で例えば在宅酸素や在宅人工呼吸器を使っている患者は、かなり大変な3日間でした。そのような機器を提供しているメーカーも不眠不休で対応していました。そういう観点では、1キロ平方メートルで復旧見込みがわかるのは、非常にありがたいと思います。在宅患者は点在しているので、そういう方々の所在の把握や万が一の際は行政にお願いしたいと思いました。

(委員：中部電力株式会社浜松営業所長)

実は、個々の自宅で人工呼吸器等を使用している方は、個別に管理させてもらっております。対象者には、復旧の見込みを考慮したうえで、近くの医療機関で何とかならないかという話を個別対応をさせてもらっています。人命に関わることなので、情報を踏まえて対応をしていきたいと考えております。

(司会：危機管理課長)

ありがとうございました。

それでは、長時間になってしまいましたが、以上をもちまして閉会といたします。

本日は、誠にありがとうございました。